

一 般 質 問

湯村 敏則 議員
(社民・民主・護憲クラブ)

古賀市政と市民負担増

問 市長は財政健全化計画の中で、すべての使用料・手数料について随時検討するとしているが、いつ、どのように見直すのか。

また、同計画完了後は、
使用料・手数料等について、
どう考えているのか。

答 使用料・手数料の見直しについては、不断に行うべきものであり、法令等の改正や物価の変動などを考慮しておおむね三年ごとに見直しを検討すべきと考えらる。

同計画に掲げたものの以外の使用料・手数料の見直しは、法令等の改正に基づき実施せざるを得ないものを除くと、市民負担につながるものは予定していない。

また、同計画完了後は引き続きサービスに応じた負担の観点に立ち、対応していく必要があると考える。

大野 哲也 議員
(公明党議員団)

消費者行政

問 本市の消費生活相談件数の推移と傾向、課題及び今後の取り組みについて聞きたい。

答 相談件数は、十八年度が千三百三十六件、十九年度が千二百二十八件、二十年度が九百五十五件と減少しているが、相談内容は、複雑・悪質化している傾向にあり、その対応も大変難しくなっている。

国の地方消費者行政活性化交付金を財源とする福岡県消費者行政活性化基金が設置されていることから、本市では、その基金事業を活用し、今後二十三年度までの三年間にわたり消費者行政の充実のため、消費生活センター機能強化、消費生活相談レベルアップ事業、消費生活窓口高度化事業及び消費者啓発事業などを実施していく予定である。

入江裕二郎 議員
(自由民主党議員団)

市の魅力アップによる
定住化

問 二十三年度までに企業誘致用地の整備、三池港周辺の再開発及びそれらに関連するアクセス道路の整備を急速に推し進め、人が住み、雇用の場を創出し、定住化を促進する手だてが必要だが、考えを聞きたい。

答 本市の特性を生かし、企業誘致や地場産業の振興による定住人口の増加を図らなければならないが、三池港整備を初めとする三太プロジェクトは、次の世代へ夢と希望をつなぐ大きな遺産となり、これらの有効活用こそが、やさしさとエネルギーあふれるまち・おおたへのかけ橋になると確信している。

また、今回の国の補正予算等を有効に活用し、前倒しでできる事業は前倒しをし、百年の大計に沿ってまちづくりに取り組んでいく。

議 会 日 誌

6月										5月							4月				
26日	24日	23日	22日	19日	15日	12日	11日	10日	9日	8日	29日	臨時会	22日	20日	18日	15日	13日	27日	17日	16日	
6月定例会											臨時会										
議会議編集委員会	各派代表者会 議会運営委員会 本会議（閉会）	調整委員会 各常任委員会	本会議（質疑・質問） 議会運営委員会	調整委員会 各派代表者会	本会議（開会） 議会運営委員会 本会議（開会）	建設委員会 各派代表者会	総務委員会 各派代表者会	経済環境委員会 教育厚生委員会	促進特別委員会 新産業創造・閉山対策	議會連営委員會 各派代表者會	各特別委員會 各常任委員會 本會議	議會連営委員會 各派代表者會	議會連営委員會 各派代表者會	各派代表者会	總務委員會 各派代表者會	教育厚生委員會 各派代表者會	各派代表者会	總務委員會 各派代表者会	各派代表者会	新産業創造・閉山対策 促進特別委員會	

農業委員会委員の推薦

6月定例会で、全員賛成で推薦することを可決しました。

議員 男 春 永 德
議員 紀 軍 渡 猿

監査委員の選任

6月定例会で、全員賛成で選任することに同意しました。

塚 本 岩 夫 議員

人事議案